

杏樹苑在宅介護支援センター

《運営・処遇方針》

【私たちの使命】

私たちは法人の理念と基本方針に基づき、常に真摯に取り組みベストを尽くしてまいります。法令順守を基本とし、自己決定権の尊厳、自分らしい生活の維持、自立支援をサポートいたします。

そのためにも、ケアマネジメントの充実、介護支援専門員の資質の向上を図ってまいります。

令和3年度は新型コロナウイルスの第2波から第5波までは緊急事態宣言がその度発出され支障を生じました。感染対策を徹底し、事業が存続できるよう工夫しながら対応してまいりました。

またICT化の促進を行い、ズーム等で研修には積極的に参加しました。医療との連携では、近隣のメディカルケアステーション（MCS）に参加し連携を深めました。

コロナウイルスが変異し様々な影響を与えますが、その中でも、安心して住み慣みなれた地域で生活を継続できるよう支援していきます。

【私たちが提供できる価値】

《主任介護支援専門員》

経過措置はありますが、人材育成の取り組みを推進する為、管理者は主任介護支援専門員以外はなれないという運営基準も設けられています。

介護支援専門員の指導、育成、ケアプランを作成する際の支援や相談、助言を行います。それぞれの業務がスムーズにいくように細やかな対応ができるようスーパーバイザーとしての業務を遂行致します。研修にも多く参加し、スーパービジョンの質を高めて行きます。また、実習生の受け入れ事業所でもある為その準備もしっかりしてまいります。

《介護支援専門員》

コロナ感染症の影響により対面での相談支援が限られ、関係性の構築が困難な場面も見受けられます。地域包括支援センターなど、各関連機関との良好な関係を築き、対象利用者が在宅での生活を不安なく継続できるよう連携を図ります。

自然災害による不安も頻発している中、いつ何時での相談にも迅速に対応できるよう事業所内の情報共有を密に行い、より適切な対応を心がけ、温かみのある支援を提供していきます。

【年度終了時の展望】

今期は事業所加算Ⅲ（常勤3名体制）で一人当たり担当件数35件の実績105件を毎月超え稼働率はほぼ100%達成しました。入退院の数も多く空き情報を包括支援センターへ報告し、新規獲得致しました。

利用者一人ひとりに寄り添い、事業所間で綿密に話し合い、きめ細かい支援がより一層できるように努めてまいります。介護保険以外の制度についても理解を深めて行きます。介護支援専門員として対応力を発揮でき、また稼働率を落とさないように取り組んでまいります。